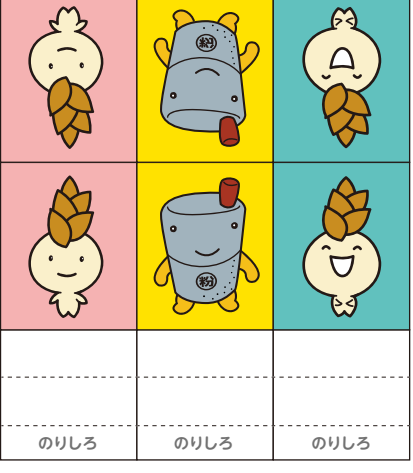




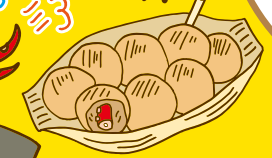
スタート



遣唐使が持ち帰った
めずらしいもののなかに、
こむぎこ
小麦粉でできた
からくだもの
「唐菓子」があった



★そうめんをたべすぎて、
かい
1回やすみ



A white plate filled with spaghetti, topped with sliced meat, green beans, and a generous amount of shredded cheese. The plate is set on a green and white checkered tablecloth.

にほん きょうかいかんしゅう
日本コナモン協会監修、
フライパンで簡単、
ごくうまい
極旨レシピ!



くわ けんさく
詳しくは、「だしツッコミ!」で検索
<http://www.yamasa.com/dashitsukkomi/>
【だしツッコミとは】
かんじ しやくせつ
関西の食文化である「だし」を利かせるスタイル
だしにつけ、だしに調味料を加えて、つけダレにする、
だしつゆにするなど、だしを活用した調理文化の総称

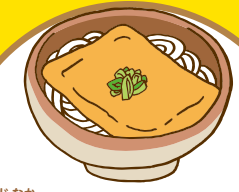
ごくぶとめん どうとんぼり
極太麺、道頓堀ソース、
だしツッコミ!がきめて



大正^{たいしょう}から昭和^{しょうわ}にかけて、水^{みず}溶^ときの
小^こ麦^{むぎ}粉^{こな}を焼^{あじ}いて、ウ^うス^すター^{たんじょう}ソ^そース^うで
味^{あじ}つけ^{たんじょう}した洋^{やう}食^{しょく}焼^やきが広^{ひろ}がり、
た^たこ^{たんじょう}焼^やき^や誕生^{たんじょう}のき^きつ^やかけ^やとな^なった、
ち^ちよ^よば^や焼^やき、ラ^らヂ^ぢオ^お焼^やきの屋^や台^{たい}も登^{とう}場^{じょう}



2013年12月4日、「和食」が
ユネスコ無形文化遺産に登録



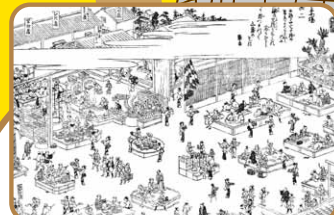
めいじなか
明治中ごろに「きつねうどん」が、
おおさか まつばや たんじょう
大阪の「松葉屋」で誕生

★「きつねうどん」を5回早く
言えたら、2つすすむ



ねん どうじま こめかいしよ
1730年、堂島に米会所
せかいはつ さきものとりじしよ かいせつ
(世界初の先物取引所)が開設され、
にほんけいざい ちゅうしん
日本経済の中心として、
おおさか
ますます大坂がにぎわった

★お米が^{こめ}高く^{たか}売れたので、2つ^うすすむ



おおさかじょうちくじょう (いざい) ば すなば
大坂城築城の資材おき場「砂場」に、
に はんばつ せんもんてん どうじょう
日本初のうどん、そば専門店が登場
それまであえたり、つけて食べていた
めんるい こんぶ
麺類だったが、昆布だしをきいた、

だしたつぷりの「かけうどん、
かけそば」がここからひろまった

★うどん、そばをたべすぎて、1回やすみ^{かい}



ねん おおさかうえまちだいち
1694年、大坂上町台地の
りうてい うかむせ げんふにくだい せいのよう
料亭「浮瀨」が元禄時代に繁盛し、
まつほろより くら
松尾芭蕉も句をのこす
おおさか ねん げんふにくだい せいのよう
大坂の賑わいとともに、料亭文化も
はなはだ げんふより せいのよう
花開き、だしをつかった料理が大坂
きょう えど ひろ
から京・江戸へと広がった



1672年、河村瑞賢が北海道から
大坂まで物資を運ぶ北前船の航路を
完成させ、北海道の昆布が
大坂に大量に運ばれた

きたまえぶね
★北前船にのって、2つすすむ

